

2021年04月20日（火）【外為L a b】松田哲

タイトル：【様々な問題が山積状態】

日本国内では、新型コロナウイルスの感染拡大が収まらない。

大阪の感染者数の拡大は、事実上の医療崩壊を招いている。

東京は、約2週間遅れで、大阪の状態に向かっている、と言って良いのだろう。

東京の感染者数は、今日の時点で、20日連続で前週の同じ曜日を上回っている。

大阪府は、今日（4月20日）にも緊急事態宣言の発出を政府に要請する見通し。

東京都も、発出要請を検討する、との報道。

経済への悪影響が懸念されて、本日（4月20日）の日経平均株価は、大きく下落した。

+++++

日本は、欧米先進諸国に比べて、ワクチンの接種が遅れている。

菅首相が訪米の際に、米国ワクチンメーカーと電話会談を行い、9月までに、相応のワクチン確保した旨の報道があった。

しかし、その接種には、医療従事者の確保など、たくさんの隘路（あいろ）があり、ワクチンの数量を確保できても、接種がスムーズに進むとは限らない。

そもそも、医療従事者のワクチン接種が、十分に行われていない。

昨日（4月19日）の時点で、政府の公表した1回目のワクチン接種が行われた医療従事者等は、約120万人で、その進捗率は全体の25%程度に過ぎない。

+++++

こういった状況下で、様々な問題は、山積だ。

海外からの観客は受け入れないと決まったが、東京オリンピックの開催は、100日を切った。

観客の数的制限はあるにしても、プロ野球やプロサッカーの競技は実施されている。

その一方で、渋谷などの繁華街では、「路上での飲酒」が頻発しているようだ。

++++  
++++

ただし、マーケット（外国為替市場や金融市場）は、徐々に、新型コロナウイルス問題から離れている、と感じる。

ワクチンが、世界的に行き渡れば、徐々にその問題（新型コロナウイルス問題）は、解決に向かうのだろう、という観測が働いている。

新型コロナウイルス問題が、相場に与える影響は、確実にあるのだが、それ（相場に与える影響）に、明確な基準が無く、行き当たりばったりであり、その場しのぎで対処しなければならぬ。

それが辛い。

++++

福島原発の汚染水問題や、対中国との関係や、対米関係などなど、本当に、問題は山積状態なのだが、ミャンマーの報道を見ると、日本は、まだマシなのかな、などと思ってしまう。

それではダメなんだろう、と思いますが、どうもモチベーションが上がらない・・・。

++++

（2021年04月20日東京時間16:10記述）